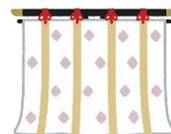




れきし **歴史のよみもの** & じだい **時代ファンタジー**



書名	著者名	出版社	請求記号
『徳川15人の将軍たち』	小沢 章友 // 著 森川 泉 // 絵	集英社	288 / 才
徳川家康が開き、265年間にわたって日本を治めた、徳川幕府。15人の将軍はどのような人物で、どのような生涯を送ったのでしょうか。家系図や年表、歴史用語解説もあり、わかりやすく紹介しています。			
『縄文の狼』	今井 恭子 // 作 岩本 ゼロゴ // 画	ほるぷ出版	F / イ
生まれてすぐに狼にさらわれながら、親元に戻ることができた少年。その幸運から“キセキ”と名付けられ、狩猟や採集で生活をしつつ、狼といっしょに育ったある日、好奇心がきっかけで群れから遠く離れてしまい…縄文ファンタジー。			
『新選組戦記』上・中・下	小前 亮 // 作 遠田 志帆 // 絵	小峰書店	F / コ-1～3
幼いころに負ったけがのため、右手が不自由な市之助。試衛館で小間使いとして働く市之助は、近藤勇の従者として上京することになり…幕末に名を馳せた“新選組”を、少年の視点から描いた物語。			
『紫式部の娘。賢子がまいる!』	篠 綾子 // 作 小倉 マユコ // 絵	ほるぷ出版	F / シ
紫式部の娘、賢子は14歳。素敵な殿方との出会いを夢見て張り切るが、宮中には和泉式部の娘で同い年の小式部という手ごわいライバルがいて…平安時代を舞台にしたラブコメディ。			
『戦国姫-花の巻-』	藤咲 あゆな // 作 マルイノ // 絵	集英社	F / フ
群雄割拠の戦国時代。江姫や千姫、濃姫など、時代の流れに翻弄されながらも、力強くしなやかに生き抜いた7人の姫君たちの生涯が描かれています。			
『安寿姫草紙』	三田村 信行 // 作 romiy // 絵	ポプラ社	F / ミ
捕らえられた父を追って上京する途中、家臣にだまされて人買いに売られた、安寿と厨子王の姉弟。母とも引き離され、安寿は厨子王を守るため、命をかけて抗う。説教節「山椒大夫」を元に書かれた、強く優しい姫の物語。			
『おでんさむらい こがまきのまき』	内田 麟太郎 // 文 西村 繁男 // 絵	くもん出版	E / 才
めっきり冷え込んだある夜。江戸の町を歩いていた、へんてこさむらい、ひらた・おでん。お供をするのは、かぶとむしのかぶへい。こどもの悲鳴を耳にした二人は走り出し…人情味にあふれながら、くすりと面白い、時代劇絵本です。			